

# こんな取組をしている会社があります

経済産業省より平成24年度  
「ダイバーシティ経営企業100選」に選ばれた  
3社の取組のうち特徴的な事例をご紹介します。



## 株式会社 日本レーザー

卸売業、小売業  
所在地／東京都 設立年／1968年  
総従業員数（女性）52人（14人）  
うち非正規（女性）9人（5人）

### ◆ 柔軟な就業規則 ◆

各自の要望に応じて就業規則を柔軟に見直し、会社を辞めるという選択をせずに働き続けられる環境を整備している。例えば育児復帰後の短時間勤務・男性社員の子育てのためのシフト時間勤務、遠隔地の社員には在宅勤務、疾病の療養・治療のための短時間勤務などを認めている。

### 〈 夫の海外転勤により海外での在宅勤務が認められた女性社員の例 〉

この社員がこれまで担当していた業務は、ドイツメーカーのレーザー製品の販売・アフターケアであったが、在宅勤務中の連絡等はメールや電話で行い、必要に応じて日本・ドイツに出張するという形で1年間過ごし、別の社員がフォローしながら乗り切った。夫の海外勤務終了に伴い、職場勤務に戻り現在も営業活動に専念している。

## サポート行政書士法人

サービス業  
所在地／東京都 設立年／2008年  
総従業員数（女性）25人（14人）  
うち非正規（女性）7人（4人）

### ◆ 育児支援制度の導入 ◆

小学3年生以下の子どもを養育する社員は本人の都合に応じて、何度でも短時間勤務や在宅勤務を行うことができる。経営者自らの子育て経験から、産休・育児期間だけでは仕事と子育ての両立は難しいことを実感し、子どもの成長段階に応じて柔軟に働き方を選択できるようにした。

## 三州製菓株式会社

製造業  
所在地／埼玉県 設立年／1950年  
総従業員数（女性）220人（163人）  
うち非正規（女性）148人（139人）  
（平成26年1月現在）

### ◆ 「一人三役」制度の推進 ◆

会社の方針の1つとして、一人三役以上の仕事を覚える制度を推進している。誰かが代わってくれる安心感と、代わりに次は自分が手伝いたいといった好循環が生まれ、育児休業等を取得しやすい職場環境が醸成された。

※平成24年度ダイバーシティ経営企業100選ベストプラクティス集を引用・一部加工しています。  
※ご紹介した企業の取組の詳細や他の事例は、ダイバーシティ経営企業100選のホームページからご覧いただけます。  
<http://www.diversity100sen.go.jp/>

### 発行／調布市男女共同参画推進センター

〒182-0022 調布市国領町2-5-15コクティ-3階  
TEL/042-443-1213 FAX/042-443-1212  
メール/danjyo@w2.city.chofu.tokyo.jp  
ホームページ/http://chofu-danjyo.jp/  
交通機関/京王線国領駅 北口 徒歩1分

#### 【相談予約受付時間】

月～金曜日（祝日、休館日、年末年始を除く）  
8時30分～17時

